

芝生管理モデルプラン紹介

タイトル	都市公園芝生広場	地域	北海道
No.	001	都道府県	北海道札幌市
公開日	2026年8月	施工タイプ	公園
		利用者数	★★★★☆
		品種	ケンタッキーブルーグラス
		環境タイプ	寒冷地/リンサン過剰タイプ
		面積	3,000m ²
		使用資材	GT スターター ポリSプロターフ

【管理レベル】★★★★☆

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
刈込 ローターモア 30mm					3回	4回	4回	4回	4回	3回		
施肥 GTスターター 18-20-5					20g /㎡			20g /㎡				
施肥 ポリスプロターフ 21-5-6						25g /㎡			25g /㎡			
液状堆肥 ソイルカルチャー 0.5-0.5-0.5					2cc /㎡	2cc /㎡	2cc /㎡		2cc /㎡			
更新作業 バイプロ 深さ7cm						1回						
除草作業 手取除草					4回							

管理方針(150～300字)	エリアの特色や、生育のポイント、管理方法など
	常緑の緑を提供する公共体の公園。寒地型芝草を使用し、生育旺盛にして、芝生が擦り切れず、裸地のない芝生地公園を目指す。利用者が多くなることを想定して、上記の通り、年間施肥回数と施肥量を設計したので参考にしてほしい。芝生管理では刈込が大切な要素。刈込回数を多くしたのは、芝生の密生させること、集草を行う手間をなくすことが狙い。集草による刈草処分費用を考えると、刈込回数を増やして、刈カスは、刈り込んだ芝生地に戻す方法をとることで設計した。刈カスの葉が大きな場合には、もう一度刈り込みをして細かく粉碎して、刈カスを芝生の隙間に戻すことを想定した。有機物肥料として、土壌に戻すことを想定した。ただし、利用者が少ない場合には、施肥量は減らさないといけないが、利用者が増えた時に、芝生利用が増えて擦り切れて裸地にならないように、施肥を多めに設定した。

【管理レベル】★☆☆☆☆

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
刈込 ローターモア 30mm					2回	2回	2回	2回	2回	2回		
施肥 GTスターター 18-20-5					20g /㎡							
施肥 ポリスプロターフ 21-5-6						25g /㎡			25g /㎡			
液状堆肥 ソイルカルチャー 0.5-0.5-0.5						2cc /㎡			2cc /㎡			
更新作業 バイプロ 深さ7cm												
除草作業 手取除草					2回							

管理方針(150～300字)	エリアの特色や、生育のポイント、管理方法など
	常緑の緑を提供する公共体の公園。利用者が少ないことを前提に設計した公園の芝生地管理。芝生を生育旺盛にするが、利用者は少ないため、年間施肥回数と施肥量は減らした形。刈込回数も理想を言えば多くしたいが、最低限、生育月で月2回は実施してほしい。利用者数が少なすぎる場合は、芝生が擦り切れないため、刈草集草の作業が必要な場合がある。集草しないことを前提に考えると、刈込回数は、★★★★クラスまで増やした方が賢明。集草して施肥するよりも刈カスを細かく粉碎して、有機肥料に還すことを目指して、理想的な公園芝生地管理に近づけてほしい。

芝生管理モデルプラン紹介

タイトル	都市公園芝生広場	地域	東北
No.	001	都道府県	宮城県仙台市
公開日	2026年8月	施工タイプ	公園
	利用者数		★★★
	品種		コウライシバ（またはノシバ）
	環境タイプ		温暖地/リンサン過剰タイプ
	面積		3000m ²
	使用資材		GT スターター ポリS プロターフ

【管理レベル】★★★☆☆

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
刈込 ローターリーモア 30mm					3回	4回	4回	4回	4回	4回	3回	
施肥 GTスターター 18-20-5					20g /㎡				20g /㎡			
施肥 ポリスプロターフ 21-5-6							25g /㎡			25g /㎡		
液状堆肥 ソイルカルチャー 0.5-0.5-0.5					2cc /㎡	2cc /㎡	2cc /㎡		2cc /㎡			
更新作業 バイプロ 深さ7cm					1回							
除草作業 手取除草			4回	4回	4回							

管理方針(150～300字)

エリアの特色や、生育のポイント、管理方法など

暖地型芝草の日本芝の公園。コウライシバまたはノシバを使用し、生育旺盛にして、芝生が擦り切れず、裸地のない芝生地公園を目指す。利用者が多くなることを想定して、上記の通り、年間施肥回数と施肥量を設計したので参考にしてほしい。芝生管理では刈込が大切な要素。刈込回数を多くしたのは、芝生の密生させることと、集草を行う手間をなくすことが狙い。集草による刈草処分費用を考えると、刈込回数を増やして、刈カスは、刈り込んだ芝生地に戻す方法をとることで設計した。刈カスの葉が大きな場合には、もう一度刈り込みをして細かく粉碎して、刈カスを芝生の隙間に戻すことを想定した。有機物肥料として、土壌に戻すことを想定した。ただし、利用者が少ない場合には、施肥量は減らさないといいないが、利用者が増えた時に、芝生利用が増えて擦り切れて裸地にならないように、施肥を多めに設定した。

【管理レベル】★☆☆☆☆

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
刈込 ローターリーモア30mm					2回	2回	2回	2回	2回	2回		
施肥 GTスターター 18-20-5					20g /㎡					20g /㎡		
施肥 ポリスプロターフ 21-5-6							25g /㎡					
更新作業 バイプロ 深さ7cm												
除草作業 手取除草			2回	2回								

管理方針(150～300字)

エリアの特色や、生育のポイント、管理方法など

省力管理に向く日本芝の公園。利用者数が少ないことを前提に設計した公園の芝生地管理。芝生を生育旺盛にするが、利用者は少ないため、年間施肥回数と施肥量は減らした形。刈込回数も理想を言えば多くしたいが、最低限、生育月で月2回は実施してほしい。利用者数が少なすぎる場合は、芝生が擦り切れないため、刈カス集草の作業が必要な場合がある。集草しないことを前提に考えると、刈込回数は、★★★クラスまで増やした方が賢明。集草して施肥するよりも刈カスを細かく粉碎して、有機肥料に還すことを目指して、理想的な公園芝生地管理に近づけてほしい。

芝生管理モデルプラン紹介

タイトル	都市公園芝生広場	地域	関東
No.	001	都道府県	東京都千代田区
公開日	2026年8月	施工タイプ	公園
	利用者数		★★★
	品種		コウライシバ（またはノシバ）
	環境タイプ		温暖地/リンサン過剰タイプ
	面積		3000m ²
	使用資材		GT スターター ポリSプロターフ

【管理レベル】★★★☆☆

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
刈込 ローターモア 30mm					3回	4回	4回	4回	4回	4回	1回	
施肥 GTスターター 18-20-5					20g / m ²				20g / m ²			
施肥 ポリSプロターフ 21-5-6							25g / m ²				25g / m ²	
液状堆肥 ソイルカルチャー 0.5-0.5-0.5						2cc / m ²	2cc / m ²	2cc / m ²	2cc / m ²			
更新作業 バイブロ 深さ7cm						1回						
除草作業 手取除草			週1回	週1回	週1回							

管理方針(150～300字)	エリアの特色や、生育のポイント、管理方法など
暖地型芝草の日本芝の公園。コウライシバまたはノシバを使用し、生育旺盛にして、芝生が擦り切れず、裸地のない芝生地公園を目指す。利用者が多くなることを想定して、上記の通り、年間施肥回数と施肥量を設計したので参考にしてほしい。芝生管理では刈込が大切な要素。刈込回数を多くしたのは、芝生の密生させることと、集草を行う手間をなくすことが狙い。集草による刈草処分費用を考えると、刈込回数を増やして、刈カスは、刈り込んだ芝生地に戻す方法をとることで設計した。刈カスの葉が大きな場合には、もう一度刈り込みをして細かく粉碎して、刈カスを芝生の隙間に戻すことを想定した。有機物肥料として、土壌に戻すことを想定した。11月に最後の施肥にしたのは、冬季期間も栄養補給したいため。ただし、利用者が少ない場合には、施肥量は減らさないといいないが、利用者が増えた時に、芝生利用が増えて擦り切れて裸地にならないように、施肥を多めに設定した。	

【管理レベル】★☆☆☆☆

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
刈込 ローターモア 30mm					2回	2回	2回	2回	2回	2回		
施肥 GTスターター 18-20-5					20g / m ²							
施肥 ポリSプロターフ 21-5-6							25g / m ²			25g / m ²		
更新作業 バイブロ 深さ7cm												
除草作業 手取除草			4回	4回								

管理方針(150～300字)	エリアの特色や、生育のポイント、管理方法など
省力管理に向く日本芝の公園。利用者数が少ないことを前提に設計した公園の芝生地管理。芝生を生育旺盛にするが、利用者は少ないため、年間施肥回数と施肥量は減らした形。刈込回数も理想を言えば多くしたいが、最低限、生育月で月2回は実施してほしい。利用者数が少なすぎる場合は、芝生が擦り切れないため、刈カス集草の作業が必要な場合がある。集草しないことを前提に考えると、刈込回数は、★★★クラスまで増やした方が賢明。集草して施肥するよりも刈カスを細かく粉碎して、有機肥料に還すことを目指して、理想的な公園芝生地管理に近づけてほしい。	

芝生管理モデルプラン紹介

タイトル	都市公園芝生広場	地域	中部
No.	001	都道府県	愛知県名古屋市の
公開日	2026年8月	施工タイプ	公園
		利用者数	★★★
		品種	コウライシバ（またはノシバ）
		環境タイプ	温暖地/リンサン過剰タイプ
		面積	3000m ²
		使用資材	GT スターター ポリS プロターフ

【管理レベル】★★★☆☆

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
刈込 ローターモア 30mm				1回	4回	4回	4回	4回	4回	4回	4回	
施肥 GTスターター 18-20-5					20g /㎡				20g /㎡			
施肥 ポリSプロターフ 21-5-6							25g /㎡				25g /㎡	
液状堆肥 ソイルカルチャー 0.5-0.5-0.5						2cc /㎡	2cc /㎡	2cc /㎡	2cc /㎡			
更新作業 バイプロ 深さ7cm						1回						
除草作業 手取除草			4回	4回	4回							

管理方針(150～300字)	エリアの特色や、生育のポイント、管理方法など
暖地型芝草の日本芝の公園。コウライシバまたはノシバを使用し、生育旺盛にして、芝生が擦り切れず、裸地のない芝生地公園を目指す。利用者が多くなることを想定して、上記の通り、年間施肥回数と施肥量を設計したので参考にしてほしい。芝生管理では刈込が大切な要素。刈込回数を多くしたのは、芝生の密生させることと、集草を行う手間をなくすことが狙い。集草による刈草処分費用を考えると、刈込回数を増やして、刈カスは、刈り込んだ芝生地に戻す方法をとることで設計した。刈カスの葉が大きな場合には、もう一度刈り込みをして細かく粉碎して、刈カスを芝生の隙間に戻すことを想定した。有機物肥料として、土壌に戻すことを想定した。11月に最後の施肥にしたのは、冬季期間も栄養補給したいため。ただし、利用者が少ない場合には、施肥量は減らさないといいないが、利用者が増えた時に、芝生利用が増えて擦り切れて裸地にならないように、施肥を多めに設定した。	

【管理レベル】★☆☆☆☆

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
刈込 ローターモア 30mm					2回	2回	2回	2回	2回	2回		
施肥 GTスターター 18-20-5					20g /㎡							
施肥 ポリSプロターフ 21-5-6							25g /㎡			25g /㎡		
更新作業 バイプロ 深さ7cm												
除草作業 手取除草			2回	2回								

管理方針(150～300字)	エリアの特色や、生育のポイント、管理方法など
省力管理に向く日本芝の公園。利用者数が少ないことを前提に設計した公園の芝生地管理。芝生を生育旺盛にするが、利用者は少ないため、年間施肥回数と施肥量は減らした形。刈込回数も理想を言えば多くしたいが、最低限、生育月で月2回は実施してほしい。利用者数が少なすぎる場合は、芝生が擦り切れないため、刈カス集草の作業が必要な場合がある。集草しないことを前提に考えると、刈込回数は、★★★クラスまで増やした方が賢明。集草して施肥するよりも刈カスを細かく粉碎して、有機肥料に還すことを目指して、理想的な公園芝生地管理に近づけてほしい。	

芝生管理モデルプラン紹介

タイトル	都市公園芝生広場	地域	関西
No.	001	都道府県	大阪府大阪市
公開日	2026年8月	施工タイプ	公園
		利用者数	★★★
		品種	コウライシバ（ノシバ）
		環境タイプ	温暖地/リンサン過剰タイプ
		面積	3000m ²
		使用資材	GT スターター ポリS プロターフ

【管理レベル】★★★☆☆

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
刈込 ローターモア 30mm				1回	4回	4回	4回	4回	4回	4回	4回	
施肥 GTスターター 18-20-5					20g /㎡				20g /㎡			
施肥 ポリスプロターフ 21-5-6							25g /㎡				25g /㎡	
液状堆肥 ソイルカルチャー 0.5-0.5-0.5						2cc /㎡	2cc /㎡	2cc /㎡	2cc /㎡			
更新作業 バイブロ 深さ7cm						1回						
除草作業 手取除草			4回	4回	4回							

管理方針(150～300字) エリアの特色や、生育のポイント、管理方法など

暖地型芝草の日本芝の公園。コウライシバまたはノシバを使用し、生育旺盛にして、芝生が擦り切れず、裸地のない芝生地公園を目指す。利用者が多くなることを想定して、上記の通り、年間施肥回数と施肥量を設計したので参考にしたい。芝生管理では刈込が大切な要素。刈込回数を多くしたのは、芝生の密生させることと、集草を行う手間をなくすことが狙い。集草による刈草処分費用を考えると、刈込回数を増やして、刈カスは、刈り込んだ芝生地に戻す方法をとることで設計した。刈カスの葉が大きな場合には、もう一度刈り込みをして細かく粉碎して、刈カスを芝生の隙間に戻すことを想定した。有機物肥料として、土壌に戻すことを想定した。11月に最後の施肥にしたのは、冬季期間も栄養補給したいため。ただし、利用者が少ない場合には、施肥量は減らさないといいないが、利用者が増えた時に、芝生利用が増えて擦り切れて裸地にならないように、施肥を多めに設定した。

【管理レベル】★☆☆☆☆

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
刈込 ローターモア 30mm					2回	2回	2回	2回	2回	2回		
施肥 GTスターター 18-20-5					20g /㎡							
施肥 ポリスプロターフ 21-5-6							25g /㎡			25g /㎡		
更新作業 バイブロ 深さ7cm												
除草作業 手取除草			2回	2回								

管理方針(150～300字) エリアの特色や、生育のポイント、管理方法など

省力管理に向く日本芝の公園。利用者数が少ないことを前提に設計した公園の芝生地管理。芝生を生育旺盛にするが、利用者は少ないため、年間施肥回数と施肥量は減らした形。刈込回数も理想を言えば多くしたいが、最低限、生育月で月2回は実施してほしい。利用者数が少なすぎる場合は、芝生が擦り切れないため、刈カス集草の作業が必要な場合がある。集草しないことを前提に考えると、刈込回数は、★★★クラスまで増やした方が賢明。集草して施肥するよりも刈カスを細かく粉碎して、有機肥料に還すことを目指して、理想的な公園芝生地管理に近づけてほしい。

芝生管理モデルプラン紹介

タイトル	都市公園芝生広場	地域	中国
No.	001	都道府県	広島県広島市
公開日	2026年8月	施工タイプ	公園
	利用者数		★★★
	品種		コウライシバ（ノシバ）
	環境タイプ		温暖地/リンサン過剰タイプ
	面積		3000m ²
	使用資材		GT スターター ポリSプロターフ

【管理レベル】★★★☆☆

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
刈込 ローターモア 30mm				1回	4回	4回	4回	4回	4回	4回	4回	
施肥 GTスターター 18-20-5					20g /㎡				20g /㎡			
施肥 ポリSプロターフ 21-5-6							25g /㎡				25g /㎡	
液状堆肥 ソイルカルチャー 0.5-0.5-0.5						2cc /㎡	2cc /㎡	2cc /㎡	2cc /㎡			
更新作業 バイプロ 深さ7cm						1回						
除草作業 手取除草			4回	4回	4回							

管理方針(150～300字)	エリアの特色や、生育のポイント、管理方法など
暖地型芝草の日本芝の公園。コウライシバまたはノシバを使用し、生育旺盛にして、芝生が擦り切れず、裸地のない芝生地公園を目指す。利用者が多くなることを想定して、上記の通り、年間施肥回数と施肥量を設計したので参考にしてほしい。芝生管理では刈込が大切な要素。刈込回数を多くしたのは、芝生の密生させることと、集草を行う手間をなくすことが狙い。集草による刈草処分費用を考えると、刈込回数を増やして、刈カスは、刈り込んだ芝生地に戻す方法をとることで設計した。刈カスの葉が大きな場合には、もう一度刈り込みをして細かく粉碎して、刈カスを芝生の隙間に戻すことを想定した。有機物肥料として、土壌に戻すことを想定した。11月に最後の施肥にしたのは、冬季期間も栄養補給したいため。ただし、利用者が少ない場合には、施肥量は減らさないといけないが、利用者が増えた時に、芝生利用が増えて擦り切れて裸地にならないように、施肥を多めに設定した。	

【管理レベル】★☆☆☆☆

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
刈込 ローターモア 30mm					2回	2回	2回	2回	2回	2回		
施肥 GTスターター 18-20-5					20g /㎡							
施肥 ポリSプロターフ 21-5-6							25g /㎡			25g /㎡		
更新作業 バイプロ 深さ7cm												
除草作業 手取除草			2回	2回								

管理方針(150～300字)	エリアの特色や、生育のポイント、管理方法など
省力管理に向く日本芝の公園。利用者数が少ないことを前提に設計した公園の芝生地管理。芝生を生育旺盛にするが、利用者は少ないため、年間施肥回数と施肥量は減らした形。刈込回数も理想を言えば多くしたいが、最低限、生育月で月2回は実施してほしい。利用者数が少なすぎる場合は、芝生が擦り切れないため、刈カス集草の作業が必要な場合がある。集草しないことを前提に考えると、刈込回数は、★★★クラスまで増やした方が賢明。集草して施肥するよりも刈カスを細かく粉碎して、有機肥料に還すことを目指して、理想的な公園芝生地管理に近づけてほしい。	

芝生管理モデルプラン紹介

タイトル	都市公園芝生広場	地域	四国
No.	001	都道府県	愛媛県松山市
公開日	2026年8月	施工タイプ	公園
	利用者数		★★★
	品種		コウライシバ（ノシバ）
	環境タイプ		温暖地/リンサン過剰タイプ
	面積		3000m ²
	使用資材		GT スターター ポリSプロターフ

【管理レベル】★★★☆☆

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
刈込 ローターモア 30mm				1回	4回	4回	4回	4回	4回	4回	4回	
施肥 GTスターター 18-20-5					20g /㎡				20g /㎡			
施肥 ポリスプロターフ 21-5-6							25g /㎡			25g /㎡		
液状堆肥 ソイルカルチャー 0.5-0.5-0.5						2cc /㎡	2cc /㎡	2cc /㎡	2cc /㎡			
更新作業 バイブロ 深さ7cm						1回						
除草作業 手取除草			4回	4回	4回							

管理方針(150～300字)	エリアの特色や、生育のポイント、管理方法など
暖地型芝草の日本芝の公園。コウライシバまたはノシバを使用し、生育旺盛にして、芝生が擦り切れず、裸地のない芝生地公園を目指す。利用者が多くなることを想定して、上記の通り、年間施肥回数と施肥量を設計したので参考にしてほしい。芝生管理では刈込が大切な要素。刈込回数を多くしたのは、芝生の密生させることと、集草を行う手間をなくすことが狙い。集草による刈草処分費用を考えると、刈込回数を増やして、刈カスは、刈り込んだ芝生地に戻す方法をとることで設計した。刈カスの葉が大きな場合には、もう一度刈り込みをして細かく粉碎して、刈カスを芝生の隙間に戻すことを想定した。有機物肥料として、土壌に戻すことを想定した。11月に最後の施肥にしたのは、冬季期間も栄養補給したいため。ただし、利用者が少ない場合には、施肥量は減らさないといいないが、利用者が増えた時に、芝生利用が増えて擦り切れて裸地にならないように、施肥を多めに設定した。	

【管理レベル】★☆☆☆☆

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
刈込 ローターモア 30mm					2回	2回	2回	2回	2回	2回		
施肥 GTスターター 18-20-5					20g /㎡							
施肥 ポリスプロターフ 21-5-6							25g /㎡			25g /㎡		
更新作業 バイブロ 深さ7cm												
除草作業 手取除草			2回	2回								

管理方針(150～300字)	エリアの特色や、生育のポイント、管理方法など
省力管理に向く日本芝の公園。利用者数が少ないことを前提に設計した公園の芝生地管理。芝生を生育旺盛にするが、利用者は少ないため、年間施肥回数と施肥量は減らした形。刈込回数も理想を言えば多くしたいが、最低限、生育月で月2回は実施してほしい。利用者数が少なすぎる場合は、芝生が擦り切れないため、刈カス集草の作業が必要な場合がある。集草しないことを前提に考えると、刈込回数は、★★★クラスまで増やした方が賢明。集草して施肥するよりも刈カスを細かく粉碎して、有機肥料に還すことを目指して、理想的な公園芝生地管理に近づけてほしい。	

芝生管理モデルプラン紹介

タイトル	都市公園芝生広場	地域	九州
No.	001	都道府県	熊本県熊本市
公開日	2026年8月	施工タイプ	公園
		利用者数	★★★
		品種	コウライシバ（ノシバ）
		環境タイプ	温暖地/リンサン過剰タイプ
		面積	3000m ²
		使用資材	GT スターター ポリS プロターフ

【管理レベル】★★★☆☆

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
刈込 ローターモア 30mm				1回	4回	4回	4回	4回	4回	4回	4回	1回
施肥 GTスターター 18-20-5					20g /㎡				20g /㎡			
施肥 ポリSプロターフ 21-5-6							25g /㎡	25g /㎡			25g /㎡	
液状堆肥 ソイルカルチャー 0.5-0.5-0.5						2cc /㎡	2cc /㎡	2cc /㎡	2cc /㎡			
更新作業 バイプロ 深さ7cm						1回						
除草作業 手取除草			4回	4回	4回							

管理方針(150～300字)	エリアの特色や、生育のポイント、管理方法など
暖地型芝草の日本芝の公園。コウライシバまたはノシバを使用し、生育旺盛にして、芝生が擦り切れず、裸地のない芝生地公園を目指す。利用者が多くなることを想定して、上記の通り、年間施肥回数と施肥量を設計したので参考にしてほしい。芝生管理では刈込が大切な要素。刈込回数を多くしたのは、芝生の密生させることと、集草を行う手間をなくすことが狙い。集草による刈草処分費用を考えると、刈込回数を増やして、刈カスは、刈り込んだ芝生地に戻す方法をとることで設計した。刈カスの葉が大きな場合には、もう一度刈り込みをして細かく粉碎して、刈カスを芝生の隙間に戻すことを想定した。有機物肥料として、土壌に戻すことを想定した。11月に最後の施肥にしたのは、冬季期間も栄養補給したいため。ただし、利用者が少ない場合には、施肥量は減らさないといいないが、利用者が増えた時に、芝生利用が増えて擦り切れて裸地にならないように、施肥を多めに設定した。	

【管理レベル】★☆☆☆☆

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
刈込 ローターモア 30mm					2回	2回	2回	2回	2回	2回	2回	
施肥 GTスターター 18-20-5					20g /㎡							
施肥 ポリSプロターフ 21-5-6							25g /㎡				25g /㎡	
更新作業 バイプロ 深さ7cm												
除草作業 手取除草			2回	2回								

管理方針(150～300字)	エリアの特色や、生育のポイント、管理方法など
省力管理に向く日本芝の公園。利用者数が少ないことを前提に設計した公園の芝生地管理。芝生を生育旺盛にするが、利用者は少ないため、年間施肥回数と施肥量は減らした形。刈込回数も理想を言えば多くしたいが、最低限、生育月で月2回は実施してほしい。利用者数が少なすぎる場合は、芝生が擦り切れないため、刈カス集草の作業が必要な場合がある。集草しないことを前提に考えると、刈込回数は、★★★クラスまで増やした方が賢明。集草して施肥するよりも刈カスを細かく粉碎して、有機肥料に還すことを目指して、理想的な公園芝生地管理に近づけてほしい。	

芝生管理モデルプラン紹介

タイトル	都市公園芝生広場	地域	沖縄
No.	001	都道府県	沖縄県那覇市
公開日	2026年8月	施工タイプ	公園
	利用者数		★★★
	品種		コウライシバ（ノシバ）・バミューダグラス
	環境タイプ		温暖地/リンサン過剰タイプ
	面積		3000m ²
	使用資材		GT スターター ポリS プロターフ

【管理レベル】★★★☆☆

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
刈込 ローターモア 30mm			4回	4回	4回	4回	4回	4回	4回	4回	4回	4回
施肥 GTスターター 18-20-5				20g /㎡						20g /㎡		
施肥 ポリスプロターフ 21-5-6						25g /㎡	25g /㎡		25g /㎡			25g /㎡
液状堆肥 ソイルカルチャー 0.5-0.5-0.5					2cc /㎡	2cc /㎡	2cc /㎡		2cc /㎡			
更新作業 バイブロ 深さ7cm						1回						
除草作業 手取除草	4回	4回	4回	4回	4回							

管理方針(150～300字) エリアの特色や、生育のポイント、管理方法など

暖地型芝草の日本芝・バミューダグラスの公園。コウライシバ・ノシバ・バミューダグラスを使用し、生育旺盛にして、芝生が擦り切れず、裸地のない芝生地公園を目指す。利用者が多くなることを想定して、上記の通り、年間施肥回数と施肥量を設計したので参考にしてほしい。芝生管理では刈込が大切な要素。刈込回数を多くしたのは、芝生の密生させることと、集草を行う手間をなくすことが狙い。集草による刈草処分費用を考えると、刈込回数を増やして、刈カスは、刈り込んだ芝生地に戻す方法をとることで設計した。刈カスの葉が大きな場合には、もう一度刈り込みをして細かく粉碎して、刈カスを芝生の隙間に戻すことを想定した。有機物肥料として、土壌に戻すことを想定した。12月に最後の施肥にしたのは、冬季期間も栄養補給したいため。ただし、利用者が少ない場合には、施肥量は減らさないといけないが、利用者が増えた時に、芝生利用が増えて擦り切れて裸地にならないように、施肥を多めに設定した。

【管理レベル】★☆☆☆☆

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
刈込 ローターモア 30mm				2回	2回	2回	2回	2回	2回	2回	2回	
施肥 GTスターター 18-20-5					20g /㎡				20g /㎡			
施肥 ポリスプロターフ 21-5-6							25g /㎡				25g /㎡	
更新作業 バイブロ 深さ7cm												
除草作業 手取除草			2回	2回								

管理方針(150～300字) エリアの特色や、生育のポイント、管理方法など

省力管理に向く日本芝・バミューダグラスの公園。利用者が少ないことを前提に設計した公園の芝生地管理。芝生を生育旺盛にするが、利用者は少ないため、年間施肥回数と施肥量は減らした形。刈込回数も理想を言えば多くしたいが、最低限、生育月で月2回は実施してほしい。利用者が少なすぎる場合は、芝生が擦り切れないため、刈カス集草の作業が必要な場合がある。集草しないことを前提に考えると、刈込回数は、★★★クラスまで増やした方が賢明。集草して施肥するよりも刈カスを細かく粉碎して、有機肥料に還すことを目指して、理想的な公園芝生地管理に近づけてほしい。